

議案
第49号 ▶ 可決

一般会計補正予算(第5号)

歳入の主なものは、民生費、衛生費に伴う国・県の負担金・補助金などと、繰越金です。

歳出の主なものは、現庁舎等維持管理事業や、橋架替事業^{かけかえ}、民生費の償還金などです。

問 マイナンバーカードの取得(交付)率はどのくらいか。

答 3年8月末時点では36.3%である。

問 要保護児童が増加した理由は。

答 ネグレクトの児童が増えている。ほかにも、各方面からの相談なども増えている。養育支援が必要な家庭に、ヘルパーを派遣している状況である。

問 菫菺学校橋架替工事^{かけかえ}の期間が3か年とのことだが、各年度の工事内容は。

答 3年度は仮橋^{かりばし}の設置、既存の橋の撤去。4年度は橋台の基礎杭^{きようだい}、橋台の築造。5年度は護岸工、上部工の工場製作、架設を行う。

問 篠津分署改修事業284万2千円につき、当該改修事業の概要(特に改修後の建物の用途)、改修事業の目的、金額の内訳について詳細を伺う。今年7月21日の全員協議会において説明のあった通り、高齢者トレーニング室・観光協会・教育支援センターとするための改修という理解で間違いはないか。

答 本定例会の補正予算において篠津分署改修工事設計業務を計上し、現時点では、保健センター分館に入っている教育支援センター・シニア元気アップ教室・観光協会を移転したいと考えており、改修に向けた準備を進めている。また、金額の内訳は、改修工事の費用が高額とならないよう、現状の施設を生かした設計業務を進めていく。

議案
第63号 ▶ 可決

一般会計補正予算(第6号)

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(事業者支援分)を活用した事業を実施するための補正予算です。

問 補正予算が議会閉会直前になった理由と経緯、及び小中学校の修学旅行等の延期又は中止する場合の判断基準とタイミングは。

答 8月25日に県から通知があったものである。これを受け各課から提案のあった事業の取りまとめや協議に時間を要した。修学旅行等は、旅行目的地の感染状況の悪化により、緊急事態宣言が発出される可能性がある場合は、早めの延期や中止もありえる。さらに、直前に学級閉鎖や学年閉鎖等の対応が必要な場合には、保健所等と連携し、慎重に検討していく。

議案
第50~53号 ▶ 可決

特別会計補正予算

《国民健康保険》

歳入は、繰越金を増額し、歳出は、基金積立金・予備費を増額するものです。

《後期高齢者医療》

歳入は、繰越金を増額し、歳出は、後期高齢者医療広域連合納付金を減額し、諸支出金を増額するものです。

《介護保険》

歳入は、国庫支出金・繰越金を増額し、歳出は、基金積立金・諸支出金を増額するものです。

《白岡駅東部中央土地区画整理》

問 マミーマート前の都市計画道路に車止めがあり、車両の通行路を絞っているが、将来はどのようなになるのか。

答 交通規制や信号の設置などについては、警察との協議を行い、安全に配慮しながら検討を進めていく。

議案No	区分	補正前予算額	補正額	補正後予算額
第49号	一般会計(第5号)	148億6737万3千円	3億5482万7千円	152億2220万円
第50号	国民健康保険(第1号)	45億4022万8千円	2億9489万5千円	48億3512万3千円
第51号	後期高齢者医療(第1号)	7億436万1千円	154万6千円	7億590万7千円
第52号	介護保険(第1号)	34億2269万円	1億7003万7千円	35億9272万7千円
第53号	白岡駅東部中央土地区画整理(第1号)	1億6363万円	1375万円	1億7738万円
第63号	一般会計(第6号)	152億2220万円	2613万8千円	152億4833万8千円